

メタンスリップ削減触媒の開発

事業の目的・概要

- 2026年までにLNG燃料船の**メタンスリップ削減率70%以上を達成**し、温室効果ガス削減効果を引き上げる。
- そのためにエンジン実稼働条件下で高いメタンスリップ削減性能を有する触媒を開発する。
- その後、開発した**触媒とエンジンを組み合わせたメタンスリップ削減技術**を実船搭載し運用手法を確立する。

実施体制

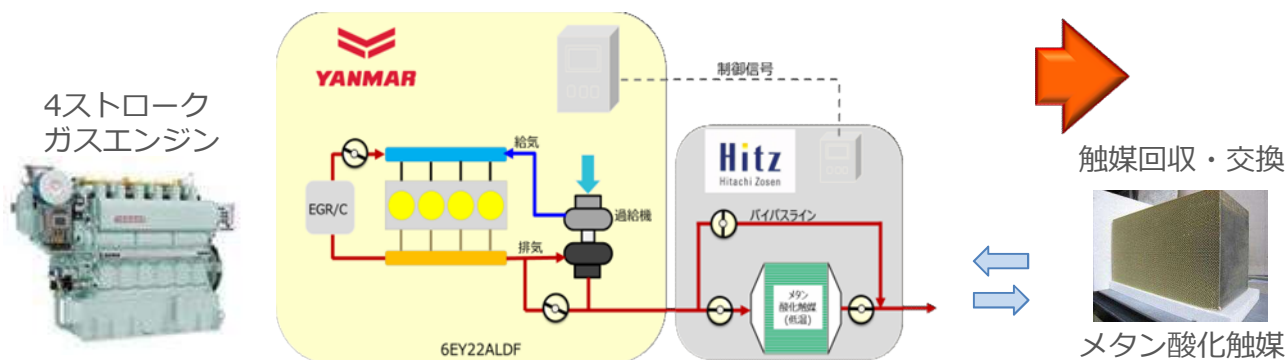
※太字：幹事企業

- 日立造船株式会社**
- ヤンマーパワーテクノロジー株式会社**
- 株式会社 商船三井

事業期間

2021年度～2026年度(6年間)

【LNG燃料船へのメタンスリップ削減技術の導入】



【実船実証】



株式会社名村造船所で建造し、株式会社商船三井が運航する大型石炭専用船にて実船実証を実施する。

出典：日立造船(株)、ヤンマーパワーテクノロジー(株)、(株)商船三井、(株)名村造船所